

宿泊費補助規程

(目 的)

第1条 この規程は、第32回全国高等専修学校体育大会における参加選手に対する宿泊費補助について定めたものである。

(人数算出)

第2条 対象人員は、登録選手とマネージャーとし、民宿、ホテルチェックイン時の実員とする。

(補助対象)

第3条 補助を受けられるのは、大会事務局（以下「本部」という）が指定した民宿、ホテルに宿泊した場合とする。各学校で手配した場合は補助の対象外とする。

2 宿泊民宿、ホテルの割り振りは本部で行うものとする。

(補助額)

第4条 補助額は宿泊費の3分の2以内、1泊5,333円を上限とする。《宿泊費の一部補助》（補助額は予定で変更となる場合があります。）

2 参加校宿泊費補助総額が本年度補助総額（5,333,000円）を超えた場合は、補助総額（5,333,000円）を総宿泊補助対象額で除した額を単価として補助額とする。

3 本部においてキャンセル代等が極力出ないよう、日程に応じて宿泊人数分を確保、振り分けることとするが、減員・予定変更等によるキャンセル費用については当該宿泊校の負担とし、この場合は補助対象外とする。

(前払いの原則)

第5条 宿泊希望校は、宿泊希望人数と泊数に応じて宿泊費相当額を本部に振り込むこととする。

2 本部は大会終了後、前条の方法により各校負担額を算出し、公益財団法人JKAよりの補助金入金後精算し各宿泊校に振り込むこととする。

(個人的負担)

第6条 宿泊費以外の費用については、各宿泊校が責任をもって精算することとする。

(生徒管理)

第7条 宿泊時における責任は各宿泊校が負う。従って各宿泊校は自校生徒の管理を徹底し、宿泊校間や他の宿泊者とのトラブルが起これぬよう対処することとする。

(その他の事項)

第8条 この規程に定められてない事項については、特定非営利活動法人NPO 高等専修教育支援協会（以下「NPO協会」という）理事会で決定することとする。

2 この規程の改廃は、NPO協会理事会の決議による。

(附 則) 1、この規程は、第32回大会にのみ適用する。

2、NPO協会の会員校でない学校については本規程による補助を受けられない場合がある。